

個人情報漏えい等のお詫びとご報告

この度、町内中学校において、生徒3名分の高校入学に関わる書類を誤廃棄する事案が発生いたしました。町民の皆さまにおかれましては、多大なご不安とご迷惑をおかけすることとなりましたことを心よりお詫び申し上げます。

個人情報につきましては、法令などに基づき、適正に管理することが求められており、職員一人一人が細心の注意を払う必要があることから、改めて職員に対し、個人情報の取り扱いについて周知徹底を図り、再発防止に努めてまいります。

1 概要

3月24日(火) 放課後

担任が上記書類を生徒ごとにクリップでまとめ、クリアファイルに入れて職員室の自席机の上に伏せた状態で置き帰宅した。

3月25日(水)

午前中：他の職員により、該当のファイルが担任の机の上に置かれていることが確認されている。

午後：担任が出勤し、自席周辺の片付け（不要書類のシュレッダー処理）を行う。

15:00頃：提出書類を収めたファイルがないことに気づき、直ちに教頭、学年主任、養護教諭へ報告。他の職員の協力も得て校内を全搜索したが、発見に至らず。

3月26日(木)午前

改めて全校体制で搜索するも発見できず、他の書類と共に誤ってシュレッダーにかけた可能性が高いと判断。校長より町教育委員会へ重大事案として報告。

3月26日(木) 午後

対象生徒2名の生徒及び保護者に対し、校長および担任から経過を報告し、直接謝罪した。

3月27日(金) 午前

残り1名の生徒及び保護者に対し、校長および担任から経過を報告し、直接謝罪した。

2 誤廃棄の原因

保管管理の不備：重要書類を施錠可能な保管庫に収めず、職員室の机の上に放置したこと。

廃棄確認の不足：シュレッダー作業の際、廃棄する書類の内容確認を怠ったこと。

3 誤廃棄した個人情報

- ・指導要録第2様式の写し
- ・児童生徒健康診断票・児童生徒健康診断票（歯・口腔）
- ・キャリアパスポート「18歳の私へ」（小学校および中学校分）

4 今後の対応

個人情報管理の徹底：重要書類は離席時・帰宅時に必ず施錠可能なキャビネット等に収めることを徹底する。

廃棄ルールの厳格化：書類を廃棄する際は、複数名によるダブルチェック、または廃棄直前の内容確認を義務付ける。

教職員の意識改革：全教職員に対し、個人情報の取り扱いに関する校内研修を実施し再発防止に努める。